

か み ま ち

㊦ 社協だより

第55号

2014年9月



今年も楽しい思い出、いっぱいできたよ!



夏・福祉体験ワークキャンプ (関連記事は2・3ページに掲載)



編集と発行

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

加美郡加美町字町裏320 電話 (0229)63-2547 URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/288/>

見て、聞いて、触れて、気づいて いろいろな「福祉」を身近に感じた夏休み

～夏・福祉体験ワークキャンプ～

7月30日から1泊2日の日程で、町内の中学生を対象とした、『夏・福祉体験ワークキャンプ』を、小野田福祉センターを主会場に開催しました。これは、ボランティアや福祉に関する体験学習を通じ、福祉に対する理解を深め、地域活動を行う青少年の育成を図ることを目的に、社会福祉協議会の主催で毎年行っているものです。今回は町内3つの中学校から、23名の中学生が参加しました。

今年度の体験学習メニューは…？

【1日目】

◎福祉の仕事について学ぼう！

- ・ホームヘルパーの仕事とは？

◎キャップハンディ学習

- ・キャップハンディクッキングに挑戦！

◎配食サービス事業

- ・配達ボランティア体験

【2日目】

◎施設ボランティア体験

- ・通所介護事業所
- ・障害者自立支援施設



ホームヘルパーの仕事についてお話を頂きます。
皆さん真剣な表情で聞き入っていました！

1日目の午前中は、福祉の仕事について学ぼう！と題して、実際に現場で活躍されているホームヘルパーさんから、仕事の内容についてお話をいただきました。

その後はキャップハンディクッキングに挑戦。アイマスクやヘッドホンを着装したり、三角巾で利き腕を吊ったり、車イスに乗ったり…と、視覚、聴覚、上肢、下肢に障害を持った状態での調理に悪戦苦闘！予定していた時間を少々越えながらも、みんなで力を合わせてカレーライスやサラダなど、3品が完成しました。参加者の皆さんは、障害があるとどんな作業が難しいのか、どう工夫すればできるのかを体験を通じて気づき、学んでいきました。



「え～っと、耳が聞こえない人には…」
筆談やジェスチャーで作業をお願いします。



▲それぞれができることをひとつひとつ確認しながら、お互いに協力して調理を進めます。

その後は3地区に分かれ、班ごとに配食サービスの配達ボランティアを体験しました。利用者の皆さんへ、「変わりはないですか?」「毎日暑いので熱中症には気を付けてくださいね」などと声をかけながら、お弁当と一緒に元気をお届けし、1日目の活動を終わりました。

2日目は施設でのボランティア体験として、班ごとにデイサービスや障害者施設で活動しました。各施設の職員や利用者の仕事を手伝いながら交流を深め、2日間の体験を終わりました。

参加した生徒の皆さんからは、「将来は人の役に立てる仕事に就きたいと思っていたが、今回の体験でその思いがより強くなりました」「配食サービスや施設ボランティア活動では、利用者さんに感謝されること、笑顔が見られることの嬉しさを実感した」といった声が寄せられました。ご参加いただいた生徒の皆さん、今年もありがとうございました!



配食サービス配達ボランティア体験中!
利用者さんの笑顔にたくさん会えました♪



▲クローバーハウスでは洗車事業をお手伝い。
先生たちの厳しいチェックが入ります!▼



デイサービスにてボランティア活動中!
めんこい孫たちに利用者さんも嬉しそう♪



2日間を振り返って ～参加者からひとこと～

- ★ホームヘルパーの仕事について、障害者やお年寄りのお世話をするのは大変だけれど、笑顔が見られるから頑張れるという話が心に残った。(中新田中学校・2年)
- ★お年寄りの人たちを介護したり、一人ではできないところを手伝ったりすると、お年寄りも笑顔になってくれて嬉しかったし、勇気がもらえた。(中新田中学校・1年)
- ★将来福祉の仕事をしてみたい。クローバーハウスで働きたいと思った。(宮崎中学校・3年)
- ★キャップハンディクッキングは自分が思っていた以上に難しかった。これからは、障害者の方の立場をきちんと考えていきたい。(小野田中学校・3年)
- ★障害を持っている人は、健常者がやっていること全てで倍以上の努力をしているように思った。生活する上で不便なことがたくさんあるはずなのに、みんな明るく元気に生活しようとする前向きな姿が見られてすごいと思った(中新田中学校・2年)
- ★介護をする側もされる側も、いろいろ大変なんだと思いました。でも、やりがいや嬉しさを感じる仕事なんだと思いました。(中新田中学校・2年)

宮城県内社会福祉協議会における 災害時相互支援協定が締結されました！

去る6月19日、宮城県社会福祉協議会をはじめとする県内の市町村社会福祉協議会との間で、災害時における相互支援協定が結ばれ、松島町のホテル大観荘にて締結式が開催されました。

東日本大震災の発災後から、被災した地域の社協を支援する際に、より専門性の高い支援活動が求められるようになっていきます。今後、さらに予想される大規模な自然災害に備え、被災した地域の社協へ迅速かつ効果的な支援が行われることを目的に、県内の社協が一丸となって取り組むものとして締結されたものです。

今後は県社協を中心に、災害時に備えて円滑な相互支援が行えるよう、平時から職員の養成や連絡体制の確立に努めてまいります。



みんなの力で、地域をきれいに！

7月25日(金)、北川内行政区の「笑話会」と老人クラブ「北柳会」の皆さん総勢19名で、県道の清掃活動を行いました。

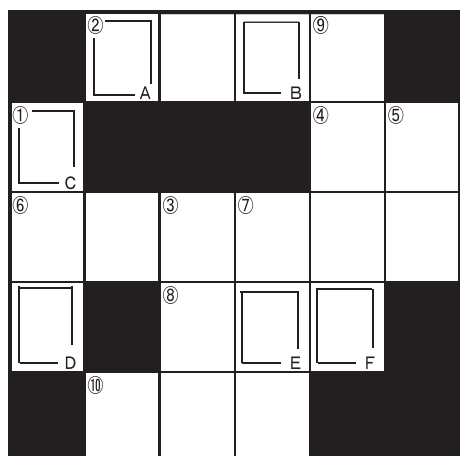
当日は朝から気温がグングン上がり、30度を超えた真夏日となりましたが、機械や重機なども用いて作業を行い、車道も歩道もすっかりきれいになりました。

参加された各会の皆さん、暑い中の作業大変お疲れ様でした。



▲「しかし、今日は本当にあついなあ～(汗)」

かみ～ごキーホルダーが当たる！クロスワードパズル！！



●タテのカギ

- ①健康のため！禁煙しましょう
- ③成人式に男性が着る羽織〇〇〇
- ⑤子は親に〇〇。そっくり。
- ⑦小学校の前に通うのは幼稚園や〇〇〇所
- ⑨加美町のゆるキャラといえば？

●ヨコのカギ

- ②中学校の主要5〇〇〇〇は国語・数学・理科・社会・英語
- ④各行政区で取り組む〇〇デサービス
- ⑥音響の良さは国内有数！中新田のシンボル
- ⑧高齢社会への対策。〇〇保険、〇〇予防
- ⑩地震などのニュース速報でテレビ画面に現れるのは「〇〇〇スーパー」

A～Fの言葉を並べ替えて、完成した言葉をハガキに書いて応募してね！
正解した方の中から抽選で、5名様にクローバーハウス特製のかみ～ごキーホルダーをプレゼント！どしどしご応募下さい！

◎応募先：〒981-4261
加美町字町裏320番地
加美町社会福祉協議会・パズル係

※応募締切は9月末日必着。
答えは次号の社協だよりで発表いたします。

かみまちボランティアセンター通信 vol.2

加美町ボランティアセンター

電話：0229-63-2547

FAX：0229-63-2898

mail：kamisyakyo@vega.ocn.ne.jp

みなさんこんにちは！9月に入っても暑い日はまだまだ続きそうです…。旬の食材をもりもり食べて、たくさん寝て、夏バテしない身体を作り残暑を乗り切りましょう♪

加美町ボランティア友の会 ～被災地支援活動～

加美町ボランティア友の会では、東日本大震災後から毎年沿岸部の被災地支援活動を行っています。今年は7月25日に南三陸町を訪問しました。南三陸町には平成23年7月にも一度訪問しており、その際には、津波で流された写真を、手作業で洗浄する作業のボランティアを行いました。

今回は、南三陸町社会福祉協議会のご協力を頂き、事務局長の猪又隆弘氏よりお話を頂戴しました。震災発生から現在に至るまでの災害ボランティアセンターの活動や、津波による甚大な被害を受けた南三陸町の復興のあゆみなどについて、写真等を用いながら詳しく説明頂きました。猪又事務局長の言葉には一つ一つに重みがあり、参加された30名の会員の皆さんは、震災当時のことに想いを巡らせながら、熱心に聞き入っていました。

ご講話を頂いた後は「南三陸さんさん商店街」に立ち寄り、すぐにできる復興支援として、名物の美味しいキラキラ丼を食べ、お土産をたくさん購入してきました。

ボランティアや支援の形は様々です。今回のように被災地の品物を購入する、といったことは、誰にでもできる支援のひとつと言えます。身近な所から行える被災地支援活動、皆さんも始めてみませんか？



『加美町元気わくわくポイント事業』へ参加をしよう!!

加美町の取り組みとして、町民のみなさんの主体的な健康づくりを応援する「加美町元気わくわくポイント事業」があります。ボランティアをする、町のイベントに参加する、運動や健康的な食生活で健康づくりを実践する等、**自己申告で50ポイント貯めて応募箱に投函すると、抽選（年3回/各100人）で各地域の商品券1,000円分が当たります！**

例)★配食サービスの配達ボランティアをした → 1ポイント！

★一人暮らしの集いに参加して講話を聞いた → 1ポイント！

★ミニデイで低床玉入れをして運動をした → 1ポイント！

**2回目の応募締切は、
平成26年11月25日
です!!**

●**応募期間：平成27年の3月25日(水)まで。期間中は1人何回でも応募出来ます。**

●**応募箱の設置場所：役場、小野田支所、宮崎支所、保健福祉課、各地区福祉センター等**

福祉まつり

～ えがお 心 ふれあいフェスタ ～

日時：平成26年10月12日(日)

午前10時～午後2時

場所：宮崎福祉センター

今年の福祉まつりは、ふれあい発表会と題して、ステージ発表を行います。

また、各種模擬店や町内福祉施設の皆さんによる授産品の展示販売、福祉団体コーナーなどに加え、今年も楽しいもちつき体験や豪華(!?) 抽選会と盛りだくさん！

みなさんお誘いあわせの上、ふるってお越しください♪お待ちしております!!



平成26年度金婚を祝う会 ～ 自主申告をお忘れなく ～

今年度も加美町社会福祉協議会主催の『金婚を祝う会』を、下記の日程で開催する予定です。

開催にあたり、今年度も該当者の把握を個人情報保護の観点から、皆様の申告により把握し、同意の上で確認(戸籍確認)いたします。

該当すると思われるご夫妻は、各地区社協窓口にて申込書をお受け取りになり、必要事項をご記入の上お申込下さい。(なお、申請時には印鑑をご持参ください)

1. 開催予定日 11月21日(金)
2. 会 場 サンパレスマルト
3. 該当者

昭和39年1月1日から同年12月31日まで
に婚姻届出(入籍)されたご夫妻

4. 申込締切日 9月19日(金)
5. 申込先
 中新田福祉サービスセンター (63-2547)
 小野田福祉サービスセンター (67-7177)
 宮崎福祉サービスセンター (68-2105)



生活相談所開設

日常生活で心配ごと、困りごとはありませんか？お気軽にご相談ください。

★時間：午前10時～午後3時

★場所：中新田福祉センター分室2F相談室

開設日	相 談 員	
9月18日	佐々木誠喜	佐藤千鶴子
10月16日	村山 亮子	今野 攻
11月20日	三浦 久子	大崎 吉男

上記の他にも随時相談を受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

平成26年9月1日開設 加美町社協相談支援事業所 『カミング』

障害のある方が障害福祉サービスを利用するために必要なサービス等利用計画を作成する相談支援事業所を開設いたしました。

ご利用者様にご満足いただけるようなサービス提供を心がけて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

加美町社協相談支援事業所カミング

〒981-4211 加美町上狼塚字東北原12-1

(クローバーハウス内)

TEL：0229-25-5536 FAX：0229-63-3797

温かい善意ありがとうございます

(平成26年6月11日～平成26年8月8日)

- ★匿 名 様 100,000円
- ★大枝 敏幸 様 (南鹿原) 100,000円
- ★今野 仁一 様 (西川北) 100,000円
- ★佐々木さつ子 様 (上町) 100,000円
⇒宮崎デイサービスセンターへ指定寄付
- ★(有)大進産業 様 50,000円
- ★伏見 和夫 様 (岡町) 100,000円
- ★佐藤 公一 様 (根岸) 100,000円
- ★斎藤畜産 様 10,000円

ご協力ありがとうございます

物 品 寄 付

- ★渡邊 正志 様 (岡町) …小物雑貨⇒あおぞらへ
- ★加美商工会女性部 様 ……タオル、洗剤他
- ★匿 名 様 ……Tシャツ34枚
- ★門真 憲一 様 (上小路二) …オムツ、衣類
⇒宮崎デイサービスセンターへ
- ★今野 てつ 様 (下小路一) …タオル60枚
⇒宮崎デイサービスセンターへ
- ★(有)優夢 サンパレスマルト 様 …大相撲中新田場所招待券18枚
⇒中新田地区一人暮らし高齢者の集い参加者へ